

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年5月21日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから5月21日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

今日は2番の審査会合の関係からです。

2ページ目を御覧ください。一番上から参ります。5月25日火曜日、(3)第405回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合。議題は2つございます。

議題の1つ目は、日本原燃再処理施設とMOX燃料加工施設に関しまして、使用前事業者検査の実施方針と耐震設計の地盤モデルの設定や外部火災の影響についての4月13日の会合のコメント回答を受けるものです。

議題の2つ目は、日本原子力研究開発機構の原子炉安全性研究炉（NSRR）の設計工事計画認可に関しまして、大気圧水カプセルの製作についての3月10日の認可申請の概要説明を受けるものです。

続きまして、(5)第975回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは日本原電東海第二発電所の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関する審査を行うものです。

続きまして、その下です。5月26日水曜日、(7)第46回技術情報検討会。議題は、福島第一原子力発電所の事故の調査・分析の中間取りまとめから得られた知見について検討することとなっております。その知見のうち水素に関するものに関して、水素対策に関する現在の規制との関係を検討するものです。

続きまして、1枚おめくりください。3ページ目です。一番上から行きます。5月27日木曜日、(8)第976回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは日本原電東海第二発電所と東京電力柏崎刈羽原子力発電所の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関する審査を行うものです。

続きまして、その下です。(9)第3回緊急時の甲状腺被ばく線量モニタリングに関する検討チーム。議題は大きく2つございます。

1つ目は、前回、3月25日の第2回チーム会合で議論されました、具体的には簡易測定と詳細測定と判断レベルに関する結論を出席者で確認するものです。

議題2は、簡易測定と詳細測定の具体的な実施体制や実施場所について検討を行うものです。

その下です。(10) 第977回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは、関西電力美浜発電所3号機、高浜発電所1号機と2号機の設計工事計画認可に関しまして、非常用ディーゼル発電機の高エネルギーアーク損傷対策、いわゆるHEAFの対策について、4月15日の認可申請の概要説明を受けるものです。

続きまして、その下です。5月28日金曜日、(11) 第11回継続的な安全性向上に関する検討チーム。こちらは、いろいろと外部の有識者から説明を受けておりましたが、これまでの議論の主な内容を振り返りという形で記録化するための検討を行うものです。

続きまして、その下です。(12) 第16回新規制要件に関する事業者意見の聴取に係る会合。こちらは遠山技術基盤課長の対応となります。

議題ですが、前回、昨年12月7日の会合におきまして、事業者からデブリの影響に関する検討状況について聴取しております。今回はBWRの事業者から改めて詳細な検討状況の説明を受けるものです。

3ページ目は以上です。1枚おめくりいただいて、(13) 第978回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。時間が17時半までとなっておりますけれども、16時の間違いでございます。訂正いたします。

議題ですけれども、北海道電力泊発電所3号機の設置変更許可に関しまして、日本海東縁部の津波評価についての一昨年、令和元年9月27日の会合のコメント回答を受けるものです。

最後になります。3番その他で(1) 量子科学技術研究開発機構高度被ばく医療線量評価棟落成式典。こちらは5月25日火曜日の10時半からで、ウェブで開催されます。いわゆるQSTの高度被ばく医療線量評価棟が落成しますので、その式典につきまして、更田委員長と伴委員が参加いたします。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

では、ツカモトさん、お願いします。

○記者 毎日新聞のツカモトです。

最後のその他の高度被ばく医療線量評価棟の落成式でオンラインとおっしゃったのは、更田委員長も伴委員もオンラインで参加するということでしょうか。

○児嶋総務課長 はい、そのとおりです。

○記者 分かりました。

あともう一点、第978回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合の泊原発の関係ですけれども、F-1断層は今回も触れないということでいいのでしょうか。

○児嶋総務課長 はい、そのとおりです。今回は日本海東縁部の津波評価に関する内容です。

○記者 了解しました。ありがとうございます。

○司会 ほかに御質問はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—